

北海道ドライブ観光促進プラットフォーム

目的

北海道開発局と株式会社ナビタイムジャパンとの協働事業等から得られる外国人ドライブ観光客の移動経路等のデータを構成員と共有し、構成員がそのデータを有効に活用することで、オール北海道で外国人ドライブ観光の促進を図ることを目的とする。

北海道開発局

- ・プラットフォームの運営(事務局)
- ・株式会社ナビタイムジャパンとの協働事業の実施
- ・上記協働事業によって得られたデータを**構成員に共有**



【10kmメッシュ 測位者数】

株式会社ナビタイムジャパン

- ・北海道開発局との協働事業の実施
- ・データの利活用について検討、助言
- ・北海道の観光等の情報を外国人に向けて発信



構成員(地方公共団体・観光団体等)

- ・共有されたデータの活用等による**外国人ドライブ観光促進の取組を実施**



※ 事務局(北海道開発局)にて**参加機関を募集中(会費無料)**

- 北海道におけるインバウンド観光の課題である**地域間・季節間の旅行需要の偏在緩和**に向けて、外国人ドライブ観光客の動態データを継続的に把握し、構成員と共有し、有効に活用することを目的として平成30年に「北海道ドライブ観光促進プラットフォーム」を設立。北海道開発局と株式会社ナビタイムジャパンの協働事業による測位データ等を活用し、北海道における外国人ドライブ観光を促進。
- 令和2年からコロナ禍により外国人の受入が停止されていたが、令和4年10月の水際対策の緩和により、外国人ドライブ観光客の周遊・滞在動向等データ分析を再開。